



2012年01月

31日

Tue 火曜日

ていこくはいはい  
せいこうしだろ  
チェックしよう

# まず だいいちに すること

**マタイ 6:23~33** | こういうものはみな、異邦人が切に求めているもの  
なのです。しかし、あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要  
であることを知っておられます。だから、神の国とその義とをまず第一に  
求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられ  
ます。 **核心メッセージ / 2011.10.15**

♪「手が寒いカチカチ、足が寒いカチカチ、冬の風のせいで〜カチ  
カチ！」♪気温がすごく下がって、つめたい風がびゅうびゅう吹き、  
手足がつめたい冬です。こんな日は皮膚が乾燥して、肌があれて割れ  
やすいです。手が乾燥したら、ハンドクリームをぬり、からだがかんそう  
したらボディローションをぬればいいでしょう。そうすると、からだ  
全体がしっとりします。

心とたましいに暗やみ、混沌、むなしさという冷たい風が吹いたら、  
たまらない苦しみを感じます。それは、手足とからだがつめたい風で  
痛いのは、くらべられないほどつめたくて、痛いのです。目に見え  
ない部分には、キリスト・ローションが唯一の化粧品です。

人間は目に見える部分より、目に見えない部分にローションをぬる  
べきです。荒れて割れてしまっている手足より、あざができて暗く変わ  
った心とたましいに、もっと急いでぬらなければなりません。キリス  
ト・ローションをみことばと祈りで毎日ぬったら、健康な霊的な状態  
に変わります。

3

today

★ きょうのみことば ★ てんどう たいしやう てんどう たいしやう ★ きょうのミッション

II ねつおう

★ [USCJ 11月号 祈りの心と健康](#)

## キリストローション

キリストとは「油をそそがれた者」といういみです。  
イエス様がこられる前は、預言者、祭司、王の身分に油をそそぎました。  
まことの預言者、まことの祭司、まことの王はどんな問題も解決することが  
できます

キリスト・ローションに使い方説明書をかいてみよう

まことの よげんしや ▶

まことの さいし ▶

まことの おう ▶



目に見えない部分を知らないおろかな人になりま  
せんように。みことばと祈りでキリスト・ロー  
ションをぬる伝道者にならせてください。イエ  
ス・キリストのお名前によっておいのりします。  
アーメン





ああ、  
そうなんだ!

民数記12:1~3

そのとき、ミリヤムはアロンと  
いっしょに、モーセがめと  
っていたクシュ人の女のこ  
とで彼を非難した。モーセがク  
シュ人の女をめとっていた  
からである。(1)

イスラエルの指導者だったモーセが、アフリカ出身の黒人の女の人と結婚しました。すると、モーセの兄のアロンと姉のミリアムがモーセに怒りながら、悪く言いはじめました。「なぜ他の国の人と結婚したのか」「神様がモーセとだけ話をされて、私たちとは話をされないのか」と言ってミリアムとアロンは、指導者モーセをうらみながら非難しました。

ミリアムとアロンは救われたのですが、祈りの生活がなかったので、霊的な目が暗かったのです。彼らは、モーセが妻としてむかえた女性の故郷アフリカを、宣教する国として見ることはできませんでした。また、彼らはモーセを見ると、自分の弟とだけ思っていただけで、神様が立てられた指導者だと思えませんでした。ふだんのとき、神様との深い対話を分かち合うことができないから、目が暗くなるだけだったのです。しかし、祈りの祝福を味わえば、神様の知恵と神様の計画が見えるようになります。そのとき、はじめて「ああ、そうなんだ!」と、神様の奥義を悟ることができるのです。

3 Today

★きょうの  
みことば

1れつあう2

★いちにち 1しやう  
かみさまのみことばをよもう!

★きょうの  
いのり

★きょうの  
でんどう



まちがいはさがし

神様の計画をすでに見ていたモーセ!  
モーセの結婚式の写真を見て  
2つの絵のちがうところをさがそう!



毎日、神様と深くお話したいです。深いお話でキリストを味わって、神様の知恵と計画を見せてください。イエスさまのお名前によっておいのりします。  
アーメン



えらばれた  
わたし!

コロサイ 3:12~17

それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです。(12~14)

カルバン牧師先生は5つの重要なことを言いました。「人間はサタンの誘惑を受けて完全にほろぼされた。それで、神様は悪魔から人間を条件なく救い出された。この事実を信じる者は救われるが、神様が救われる者をあらかじめ選んでおかれた。この祝福を受ける人は、絶対に逃げる事ができなくて、逃げればいつも失敗する」

多くのレムナントが心配をします。「私はうまくできることがないのに、大きくなったらどんな大人になるのだろうか」「私は顔も背の高さも気に入らなくて、学校の成績もそんなに良くないのに、価値ある子どものだろうか」

心配する必要はありません。神様が私たちをレムナントとして呼ばれました。世の中を創造される前から、私たちを選ばれたのです。神様はレムナントを愛しておられます。レムナントを用いて、世の中のすべての人を生かす計画があります。この事実をかたく信じて、毎日、10分、目をして、自分にくださった祝福を考えて感謝の祈りをささげましょう。この世がかなうことができない、ものすごく大きな力が私に臨むでしょう。

3 Today



# たりなくてよわいけど わたしはレムナント!

私はたりないところがおおいけれど、神様がレムナントとして立てられました。「R」のあいている部分にたりない点を書いてみて、その上にいろいろな色をきれいにぬってみましょう!



父なる神様! 私をレムナントとして呼んでくださってありがとうございます。神様のみことばどおりに導かれるレムナントになるように導いてください。イエスさまのお名前によっておいのります。アーメン



# かみさまの ほうほうどおり やってみよう

使徒1:8

しかし、聖霊があなたがたの上にお臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

パパとママの間にも対話がなくて、子どもとも対話がなくて、あなたかいほほえみさえもない家庭の雰囲気を知っていますか。まったく幸せを感じられない家庭です。外で苦労してきても、家にさえ入れば疲れが消える家庭の雰囲気にはできないのでしょうか。学校で苦労しても、教会の中にさえ入ってくれば、暗かった目が開いて、心に新しい力を得る雰囲気にはできないのでしょうか。

そのために、まず先にひとりひとりが力を得なければなりません。神様は家庭でひとりひとりが福音で力を得て生き返ることを望んでおられます。そのあとに、家庭が祈りのチームとして立てられるのです。このようになったら、この世で敵がどこにもないほど強い家庭になるでしょう。教会でもレムナント、先生のひとりひとりが礼拝をとおして生かされればよいのです。そのあとに、先生とレムナントが祈りのチームとして立てられればよいでしょう。地域と小学校を生かす平日の教会学校が生まれる瞬間になるでしょう。

3 Today

★きょうの  
みことば  
1つおう4

★きょうの  
いのり

★きょうの  
でんとう

## わたしのかていの いのりチーム

家で祈りのチームをつくりましょう。家庭礼拝からはじめてみましょう。家族全員があつまって礼拝をささげて、祈りの課題を分かちあってみましょう

2012ねん2がつ 〇〇 日に かていれいはい

わたしのいのりかだい
のいのりかだい

かみさま わたし かぞく 教会学校  
神様！私の家族、教会学校のひとりひとりが力を受けて生きて行く祈りのチームを作らせてください。イエスさまのお名前によっていのりします。アーメン



# ごかいしないでね~!

## <マチルダの日記>

2012年××月××日 天気：とてもおだやかだったが、雷とにわか雨

きょう、学校のろうかで、誕生日パーティーの話をしながらか歩いてきた。とってもうれしそうだったケイシーの顔に、だれかがケーキを投げたと言った。その話を聞いて、私たちは大笑いをした。私は笑うときに、腕で大きな円をえがきながら、手をたたく習慣があるのだけれど、きょうもそのように、私の腕をあちこちまわして手をたたいた。そうしたら、私の腕になにかが当たったような感じがした。なんとまあ、本を読みながら通り過ぎようとしたニックの頭を強くぶってしまったのだ。その瞬間に、すべての世界がシーンとしずまった。ニックの大きなめがねが飛んで行って、

ニックはにらみはじめた。怒りが頭にのぼった

ようだった。ニックは頭をさげて私に向かって突進してきた。

私は助けてと言って、とにかく

走った。ニックが本当に男の子なら、そんなことにおこらなくてもよいのに。

ニック、思っていなかったけど、心がせまいんだ。



## <ニックの日記>

2012年××月××日 天気：くもりのち雨

きょう、休み時間にぼくの好きなマチルダを見つけた。

ぼくは、いつもマチルダを見ると、本を読むふりをしてろうかを通っていく。きょうも、そのように

マチルダが見えたから、本を顔近くにもって

チラリチラリと見ていた。マチルダと少しずつ

はなれるときに、なにかかたい木のようものが

ぼくの頭に強くあたった。ぼくのめがねが飛んで

行って、ぼくの本も遠くに飛んだ。ぼくは、なにも

見えなくて、小さな笑い声だけが聞こえた。もしかして

マチルダが見たのかな。ぼくは、とてもはずかしくて、

顔が赤くなった。いったい、だれが木でぼくの頭をなぐったのか。

ぼくは、すばやくめがねを探して、席につきたかった。下を向いてめがねを探した

けれど、どこかで突然、走って行く音が聞こえた。木を投げた犯人だったのだろうか？

ひとつの事件もすべての人がまったく同じように受けとめるわけではありません。いつも自分の基準で考えて、神様との関係にもごかいがあるわけではありませんか。私の基準を捨てましょう。神様がいちばん良いことをくださるでしょう。



かくれている えを さがそう:たこ、いえ、ピザのひときれ、さんかくじょうぎ

